

4年生ガイダンス

「卒業・就職・進学を目指して」

学期始めには全学生に対してガイダンスが開催されます。全学科一斉に行う内容と学科毎のものがあります。情報システム学科の4年生向けガイダンスは、4月7日に開催されました。全教員も出席し、「卒業・就職・進学を目指して」というテーマで行われました。

卒業・就職・進学を目指して

秦野学科長から次のような挨拶がありました。「3月11日に大きな災害がありました。我々にできることは、自分たちのやるべきことをしっかりやることです。」また、積極的な姿勢の重要性に触れ、「積極的な姿勢は積極的な心が必要です。また、積極的な心は、積極的な言葉から生まれます。消極的な言葉は使わず、積極的な言葉を使うようにしてください。」とのアドバイスがありました。



秦野学科長



吉田先生

学生生活就職委員の吉田先生からは、就職活動における注意点やアドバイスがありました。また、「就職活動だけでなく、卒業研究もしっかりやりましょう。大学での勉強を全身全霊で取り組んだ姿勢がこれからの人生に生きてきます。」と、卒業研究の重要性についても助言がありました。

進路の一つとして考えてみては？」と大学院の勧めがありました。

大学院情報システム領域主任の今井先生からは大学院についての説明があり、「企業では専門知識を持った大学院修了者を必要とし



今井先生

ています。進路の一つとして考えてみては？」と大学院の勧めがありました。教務委員の西澤先生からは、科目の履修での注意点や、卒業研究のスケジュールについての説明がありました。「研究は飛行機の離着陸と同じです。せっかかない研究をしても論文としてまとめなければ意味がありません。しっかり着陸できるように、スケジュール管理をしっかりしましょう。」



石井先生

最後に、石井先生からは、「今の皆さんなら十分に資格を取れる力量があります。是非チャレンジしてください。」と、資格取得の勧めがありました。